

平成 27 年 8 月 24 日  
報告書番号 M1500063

エスク岡山株式会社 殿

## 石綿粉じん濃度測定結果報告書

一般財団法人 淳 風



健康管理センター環境管理課

岡山市南区古新田 1112

電話 086-281-5050

作業環境測定機関(登録No.33-1)

環境計量証明機関(濃度 6-25, 音圧レベル 7-3,  
振動加速度レベル 8-9)

先般ご依頼を受けました『エスク岡山株式会社』の石綿粉じん濃度測定の結果は、  
以下の通りです。

1. 測定場所

エスク岡山株式会社 (赤磐市山手 46)

2. 石綿粉じん濃度測定実施日

平成 27 年 8 月 4 日 (火)

平成 27 年 8 月 5 日 (水)

3. 測定実施者

公文 崇 (第 1 種作業環境測定士 33-482 号)

4. 測定方法

- ・石綿に係る特定粉じんの濃度の測定法 (環境庁告示第 9 3 号) 準拠
- ・(公社) 日本作業環境測定協会「繊維状物質測定マニュアル」準拠

(1) サンプリング条件

試料採取機器 : ローボリウムポンプ (柴田科学製 LV-40BR、IP-20T)

フィルター直径 : 47 mm φ (ミリポアメンブランフィルター-AAWP)

測定位置 : 測定高 1.5m、(別紙図面、写真)

吸引時間 : 240 分

吸引空気量 : 2400 ℓ

温度・湿度・気流 : 測定器具 (アスマン通風乾湿計、アネモメーター)

(2) 石綿計数

使用機器 : 位相差顕微鏡 (ニコン ECLIPSE 80i)

顕微鏡視野面積 : 0.07065 mm<sup>2</sup>

計数視野数 : 50 視野

採じん面積 : 961.625 mm<sup>2</sup>

マウンティング法 : アセトン-トリアセチン法

5. 石綿粉じん濃度測定結果

測定場所	石綿粉じん濃度(*) (f/ℓ)	f/視野	測定日	測定時間	測定時の条件			
					天候	気温 (°C)	湿度 (%)	気流 (m/s)
①	0.3未満	1/50	H27.8.4	9:50~13:50	晴	33.5	70	0~1
②	0.3未満	2/50	〃	10:19~14:19	〃	〃	〃	〃
③	0.3未満	1/50	〃	10:13~14:13	〃	〃	〃	〃
④	0.3未満	1/50	〃	10:30~14:30	〃	〃	〃	〃
⑤	0.3未満	2/50	〃	10:05~14:05	〃	〃	〃	〃
⑥	0.3未満	0/50	H27.8.5	9:40~13:40	〃	33.0	〃	0~2
⑦	0.3未満	0/50	〃	10:07~14:07	〃	〃	〃	〃
⑧	0.3未満	0/50	〃	10:15~14:15	〃	〃	〃	〃
⑨	0.3未満	1/50	〃	9:48~13:48	〃	〃	〃	〃
⑩	0.3未満	1/50	H27.8.4	10:23~14:23	〃	33.5	〃	0~1
⑪	0.3未満	1/50	H27.8.5	9:53~13:53	〃	33.0	〃	0~2
⑫	0.3未満	0/50	〃	9:58~13:58	〃	〃	〃	〃

(注)・単位(f/ℓ)は、空気1リットル中の繊維の本数です。

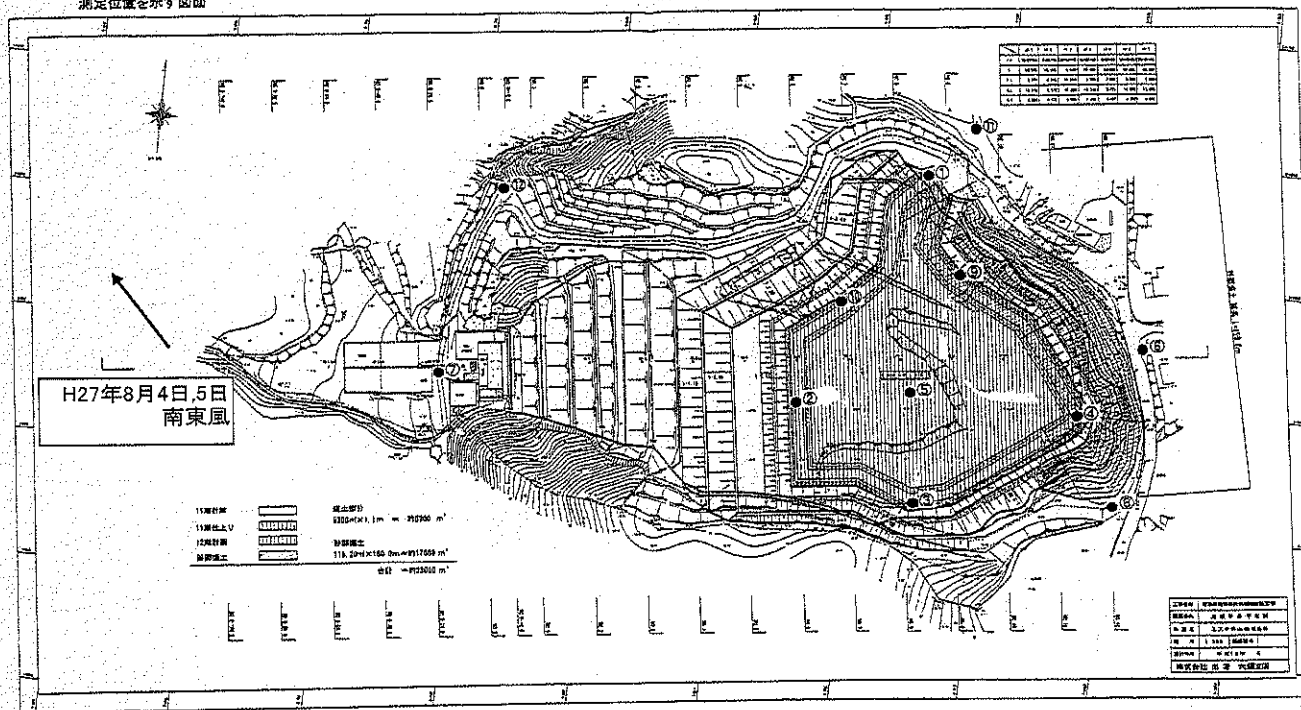
・本法による定量下限は0.3 f/ℓです。

・(\*)石綿粉じん濃度は、繊維状粒子の繊維数濃度です。

6. 考察

測定結果は、WHOの安全基準(10 f/ℓ以下)と比べますと、十分低い値でした。

測定位置を示す図面



H27年8月4日,5日  
南東風

15階部分	■	屋上部分	■
11階以上V	▤	230~400.1m	= 29200 m <sup>2</sup>
12階部分	▥	400~500.0m	= 29200 m <sup>2</sup>
13階部分	▧	500.0m~600.0m	= 29200 m <sup>2</sup>
14階部分	▨	600.0m~700.0m	= 29200 m <sup>2</sup>
合計 = 116800 m <sup>2</sup>			

図号	0000000000
図名	測定位置を示す図面
縮尺	1/200
作成	10/10
校核	10/10
承認	10/10
備考	